

# 目 次

## 序 章

- 本プログラムの目的 1

## 第1章 方法論概略

- 1 試験薬管理・調製室の教育ミッション 2
- 2 教育目標（ゴール）とカリキュラム 2
- 3 個別目標 3

## 第2章 コースの設定と具体的方法

- 1 臨床試験部研修生コース 4
- 2 新規配属薬剤師コース 4
- 3 具体的方法 5

## 第3章 教育方略と実際

- 1 Kolb の学習モデルの紹介と経験学習の活用 6
- 2 研修項目とフィードバックの実践 7
- 3 コンテンツの作成と利用 8
- 4 作成したコンテンツ 11
  - 医師主導治験のフローチャート 12
  - 研修項目一覧表 13
  - 個別目標別チェックリスト 14
  - 32 項目の研修内容 16

## 第4章 評価とフィードバック

- 1 ポートフォリオ 82
- 2 多肢選択問題 83
- 3 ロールプレイ 86
- 4 研修のまとめ（プレゼンテーション） 87

## 資料集

- 資料1 模擬 処方せん 90
- 資料2 模擬 割付表 91
- 資料3 模擬 治験薬払出し管理表 92
- 資料4 模擬 併用薬剤記録表 94
- 資料5 模擬 スケジュール管理表 95
- 資料6 多肢選択問題解答と解説 96